



United Nations Educational, Scientific and Cultural Organization (UNESCO)

第 15 回開倫ユネスコ協会総会

2015年4月21日(火)、足利市研修センターにおいて、第15回開倫ユネスコ協会総会が行われました。ユネスコの歌を合唱したあと、津久井一則副会長より主催者代表挨拶がありました。続いて、総会の議事が進みました。議事の中で、2014年度の開倫ユネスコ協会活動報告、決算報告等が鈴木一昭副会長より行われました。また、2015年度の活動計画や予算書に関する提案が中谷副会長よりなされました。それぞれ拍手をもって承認となりました。続いて、役員選出についての審議もあり、会場に集まった会員から承認され、無事閉会となりました。

今年度も、書きそんじはがきを集めて世界寺子屋運動へ協力させて頂くとともに、東日本大震災への寄付金を募り、被災地の方々への支援ができればと思います。また、ポエム大賞などの各種コンクールや平和の鐘を鳴らそう運動、第16回KAIRIN杯ドッジボール選手権大会などを通して、多くの人々とともに活動していきたいと思います。今年のドッジボール大会では、『ルワンダの教育を考える会』への支援をしたいと考え、各チームの監督の皆様や栃木県ドッジボール協会の役員の方々にもご協力をお願いし、募金や書きそんじはがきの支援および、ドッジボール大会当日、『ルワンダの教育を考える会』の活動の様子を紹介するパネル展示の開催を企画しました。

今後とも、皆様からのご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。



津久井一則副会長



中谷克信副会長



鈴木一昭副会長



緒方滋泰理事



安藤明良理事



会場の様子



石田晴康理事

モンゴル日本・文化交流書道展 in 宇都宮

2015年4月25日（土）、コンセーレ・栃木県青年会館1F大ホールで、いっくから国際文化交流会主催『モンゴル日本・文化交流書道展 in 宇都宮』が開催されました。開催趣旨としては、「日本モンゴル国交樹立43周年&いっくから創立33周年・草の根市民交流23周年を記念し、両国の更なる交友親善・相互理解・青少年交流を民間レベルで促進する」ことです。

記念講演として、『モンゴル 歴史の特徴～モンゴルと日本との交流の成果』という演題で、特命全権大使 ソドブジャムツ・フレルターバル氏が講演をされました。たいへんに有意義なお話を聞くことができました。

第2部では、モンゴルや日本の文化紹介として、①モンゴル詩朗読 ②いっくから出版『つるの恩返し』朗読 ③馬頭琴演奏 ④モンゴル国歌 ⑤モンゴルの伝統舞踊 ⑥日本舞踊 などが紹介されました。

両国の更なる友好親善・相互理解・青少年の交流促進につながることを願っています。



いっくから国際文化交流会 長門芳子会長



特命全権大使 ソドブジャムツ・フレルターバル氏



(右) 栃木県知事 福田富一氏



書道の実演